

2019 年 TC 46 / SC 9 総会報告

記録作成日 2019-06-17

柳澤健太郎

日時：2019 年 5 月 8 日（水）9:00-14:00

場所：カナダ オタワ カナダ国立図書館文書館（Library and Archives of Canada）

1. Opening of the meeting

2. Roll call of delegates

議長：Stella Griffiths（英国）

事務局：Todd Carpenter（米国）

TPM：Patricia Cook

SC9 メンバーおよび傍聴者として、オーストラリア、カナダ、中国、デンマーク、フィンランド、フランス、ドイツ、日本、韓国、英国、米国から、会場・遠隔合わせて 40 名の参加があった。

3. Adoption of the agenda (N1101)

承認された。

4. Appointment of the drafting committee

Nettie Lagace（米）、Paul Jessop（英）、Gaëlle Béquet（仏）が議事録作成を担当。

5. Report of the Secretariat (N1124)

リトアニアとルクセンブルクが O メンバーから P メンバーに移行した。コロンビアがメンバーを外れ、ボスニア・ヘルツェゴビナが O メンバーに加わった。

6. Report from ISO Central Secretariat (N2818)

ISO 中央事務局からの連絡事項。

(1) Committee Secretaries は Committee Managers に改称する。

(2) プロジェクトの初回会合は承認後 12 週以内に開く。遅れると投票も遅れる。

(3) 投票期間中の公式会合の開催は禁止する。

7. Status of all items of the program of work and action to be taken (活動報告)

7.1 Standards published since last meeting: ISO 3901:2018 (ISRC) を 2 月に出版。

7.2 ISO 690, Information and Documentation – Guidelines for bibliographic references and citations to information resources.

プロジェクトリーダーの Juha Hakala から現状報告。WG では、次回投票に先立ち文書の構造を全面的に改めることで合意した。

7.3 ISO 999, Information and documentation – Guidelines for the content, organization and presentation of indexes

Stella Griffiths から見直しプロジェクトの休止について報告。2人のプロジェクトリーダーにより4年間で費やしても殆ど進捗せず、定期見直しの期限は2020年に迫っている。このプロジェクトには、もっと多数の国から追加のエキスパートを加えることが必要である。

→SC9 決議 2019-05

7.4 ISO 3297, Information and documentation –International Standard Serial Number (ISSN)

プロジェクトリーダーの Gaëlle Béquet からオタワでの会合について報告。WGでの文書の検討は進捗している。Gaëlle Béquet のコンビーナの任期更新も決定(3年間)。

→SC9 決議 2019-08

7.5 ISO 22038, Information and Documentation –Description and presentation of rights information

プロジェクトリーダーの宮澤彰から進捗報告。WGでは、作成中の文書をISO規格からISO技術報告書に改めることを決定。SC9での投票が予定されている。

→SC9 決議 2019-06

7.6 ISO 22943, Ad hoc group to draft a set of principles for ISO identification systems

プロジェクトリーダーの Todd Carpenter から報告。WGの目的は、識別子関係者の世界に案内を提供し、属性および鍵となる定義の核となる集合を定義する、技術報告書の作成。

7.7 ISO 23547, Information and documentation –Research activity identifier information technology –Learning, education, training and research (RAiD)

プロジェクトリーダーは Siobhann McCafferty, Nettie Lagace から報告。前日に開催したWGでは、文書の初稿へのコメントを検討した。この文書の最初の投票は、委員会内投票(CD)となる。

8. Work items on which no progress is being made –Status and action to be taken

ISO999 については 7.2 を参照。ISO 21047, Information and documentation –International Standard Text Code (ISTC)については、新たな登録機関を募集したものの、これをDOIの適用例の一つとしてはどうかとの提案が寄せられたのみで、応募はなかった。ISO中央事務局では、元の登録機関から、過去のデータを受け取っている。このプロジェクトの登録機関がないので、SC9では、いくつかの選択肢を検討した。(1)規格の廃止(2)適用範囲とアプローチを考察し小規模改訂の必要性を決定する見直しプロジェクトの開始(3)達成すべきことは何で

あるのか一層深く考察し、新しいプロジェクトを開始する。現在の WG は解散し、規格文書と登録機関をどう扱うかを決定するために、Beat Barblan と Paul Jessop を議長とする特設グループを結成する。特設グループでは、現状報告を 10 月に SC9 宛に提出する。

→ SC9 決議 2019-03 · SC9 決議 2019-04

9. Systematic reviews

9.1 Results of systematic reviews for 2018

2 件の定期見直しが行われ、投票結果はいずれも「確認」であった。

- ・ ISO 7220:1996, Information and documentation –Presentation of catalogues of standards (N1080 参照)
- ・ ISO 25964-2:2013, Information and documentation – Thesauri and interoperability with other vocabularies – Part 2: Interoperability with other vocabularies (N1081 参照)

9.2 Systematic reviews for 2019:今後 1 年間の定期見直し対象は、次の 2 件である。

- ・ ISO 4:1997, Information and documentation –Rules for the abbreviation of title words and titles of publications
- ・ ISO 10324:1997, Information and documentation – Holdings statements –Summary level

10. Reports from Registration Authorities

次の規格の登録機関は報告書を提出している。ISO 4; ISO 2108; ISO 3297; ISO 3901; ISO10957; ISO 15706; ISO 15707; ISO 17316; ISO 26324; ISO 27729。ISO21047 の登録機関は報告書を提出していない。

11. Report from Chair's Advisory Committee

Stella Griffiths から、週の初めに開催した年次の会合について報告した。主な話題に Annex SN (承認要求事項) と GDPR (一般データ保護規則) がある。Annex SN は 2017 年の ISO 専門業務用指針に現れた。これは、登録機関がどう選定され運営されるべきかについての、ISO から示された方針である。SC9 の登録機関としての経験に基づく ISO/TC46/SC9 からの勧告数点が、ISO 技術管理委員会に提出された。ISO 側では、しばらく待つて欲しい、後日検討する、との回答があった。ANSI もまた、ISO に提出するための Annex SN についての勧告を作成中である。

→ SC9 決議 2019-01

GDPR と、登録機関が運営をやめた場合の GDPR からの影響が議論された。もし運営をやめた際に登録機関がデータを ISO に渡すなら、登録機関は GDPR に

違反したことになる。

→SC9 決議 2019-02

12. Items for future work

Sebastian Poths が、提案された ISCC (International Standard Content Code) について発表した (N1142, N1143)。この仕様草稿については、ISO の手続きを経ていないのに国際標準を名乗る点が問題視された。SC9 では、投票結果を考慮して、これを予備業務項目 (PWI) とすることに合意した。これを新規業務項目提案として SC に再提出するに先立って、提案を見直し、適用範囲・ISCC の応用・具体的使用例を定義するのを助けるため、エキスパートの募集が行われる予定である。

→SC9 決議 2019-09

13. New liaisons

過去 2 年に渡り IETF がリエゾン機関候補に挙げられていたが、諸事情により進捗していない。現時点では手続きを進めないことにつき合意。

14. Requirements concerning a subsequent meeting

TC46 総会の週に合わせ、2020 年 5 月 11 日から 15 日までの間にロンドンで次回総会を開催することにつき合意。

→SC9 決議 2019-07

15. Any other business: なし

16. Approval of resolutions: 決議事項は、以下の 10 項目が全て承認された (N2812)。

SC9 決議 2019-01 Annex SN

ISO/TC46/SC9 は、ISO 技術管理評議会と専門業務用指針管理班に対して、今年 9 月と 11 月に開催される各々の次回会合において、SC9 決議事項 2017-03 で提起された修正について、見直しと検討を行うよう要請する。今年 11 月に予定されている専門業務用指針見直し委員会の次回会合に先立ち、SC9 では National Member Bodies に対し、ISO 中央事務局に対し、もし何かあれば、文言の検討と支援の共有を行うよう奨励する。

SC9 決議 2019-02 GDPR

ISO/TC46/SC9 では、登録機関の義務は、2018 年 5 月に成立した法である一般データ保護規則 (GDPR) に適合することを特記する。ISO/TC46/SC9 ではまた、登録機関協定が登録機関に対し、登録機関の保有する個人情報を含むデータの

ISO への引き渡しを要求する可能性があることを特記する。ISO が ISO 自体の GDPR への適合状況を明示できない限りは、登録機関の側では、ISO との協定違反か GDPR への適合不能かの二者択一を迫られる可能性がある（登録機関はデータの引き渡しを GDPR を遵守する機関に対してのみ行うことを保証しなければならないため）。従って、この状況を回避するため、ISO/TC46/SC9 では、ISO 中央事務局に対し、GDPR に関する ISO の立場を明らかにするため、必要に応じて ISO 技術管理評議会およびその法務部門と連携するよう要請することを決議する。

SC9 決議 2019-03 WG3 の解散と特設グループの設置、ISO 21047 (ISTC)

次の 2 点を決議する。

- a) ISO/TC46/SC9/WG3, ISTC を解散する。卓越したリーダーシップと参加者への貢献について Paul Jessop に謝意を表す。
- b) ISTC 特設グループの名で、次の 2 つを任務とする特設グループを新設する。
 - 1) ISO 21047 ISTC について、登録機関を担当するパートナーを探索する。
 - 2) テキスト抽出識別子のための将来の業務項目について、適用範囲と用例を探索する。

Beat Barblan をコンビーナに任命し、Committee Manager に対し、特設グループのためのエキスパートの募集を行うよう命ずる。

SC9 決議 2019-04 WG10 の解散

ISO 3901:2109 の出版を踏まえ、WG10, ISRC を解散する。卓越したリーダーシップと参加者への貢献について Paul Jessop に謝意を表す。

SC9 決議 2019-05 WG12 の解散と将来の ISO 999 改訂検討

次の 2 点を決議する。

- a) ISO 999 の改訂を取り止め、WG12, Index and Indexing を解散する。Drahomira Cupar 博士と WG メンバーの貢献に謝意を表す。ISO 999 のステータスは 2015 年時点の「確認」に戻り、2020 年の定期見直しの対象となる。
- b) 潜在的な WG 参加者を見つけ出すため、および、見つけ出された者が将来の ISO 999 改訂のための WG 参加への招請が可能となるよう National Member Bodies に登録されるのを奨励するために、TC46/SC9 参加者および索引業界と連携するよう Committee Manager に指示する。

SC9 決議 2019-06 ISO 22038 の ISO 技術報告書への変更

規範的要請を文書内に含まないため、ISO 22038 Description and presentation of

rights information のプロジェクトの成果物を ISO 技術報告書に変更するための 4 週間の委員会内投票を行う。投票が承認されたら、技術報告書草案は 8 週間の DTR 投票のために Committee Manager に送付される。2019 年 8 月 31 日までに 4 週間の WG での協議のための改訂版を用意し、2019 年 10 月 15 日までに DTR 投票のための最終稿を Committee Manager に送付するよう 22038 プロジェクトリーダーに依頼する。

SC9 決議 2019-07 2020 年の ISO/TC46/SC9 総会

次回総会を、5 月に予定されている 2020 年の ISO/TC46 総会の週の枠組み内で開催する。

SC9 決議 2019-08 WG5 コンビナーの任命

ISO/TC46/SC9/WG5, ISSN のコンビナーについて、Gaëlle Béquet の任期を 2020 年から 2022 年までの 3 年間延長する。

SC9 決議 2019-09 NP 24138 (ISCC)

NP 24138 International Standard Content Code について PWI (予備業務項目)として受理し、NP 24138 について精査し、代替となるものを調査し、産業への適用を証する文書を提出し、2020 年の SC9 総会のための速報を作成するための 3 年任期の WG を、Digital-Content-Based Identification の名称で設置する。

SC9 決議 2019-10 謝意

第 46 回 ISO/TC46 年次会合および第 30 回 ISO/TC46/SC9 年次総会の開催について、TC46 事務局の AFNOR に謝意を表す。カナダ・オタワで 2019 年 5 月 6-10 日の間、この会合を主催されたカナダ国立図書館文書館にも謝意を表す。カナダ規格審査会とカナダ国立図書館文書館の暖かなご厚意と組織的支援に感謝する。

17. Closure of the meeting